

甲斐たかゆきの市議会だより「えがお」号外・2020年11月発行



左の画像は、高江ニュータウン内の高江大橋の様子です。すでにお気づきの方も多いと思いますが、歩道にガードパイプが設置されています。これは「未就学児が利用する道路の安全対策工事」の一環として設置されたものです。昨年5月の滋賀県大津市で発生した事故を受けて、緊急対策として大分市が独自に行った交差点の安全対策工事(昨年度実施)に続き、本年度から着手したものです。2023年(令和5年)度末までに市内43箇所の工事を予定しています(本年度は30箇所)。この高江大橋は、来年度には反対側の歩道にも同様の工事が予定されているそうです。小中学校の通学路でもありますし、朝夕に通勤通学で利用される方も多い場所ですから、これまでよりも安全・安心が高まる整備です。こんな身近な安全対策が拡充していくことをこれからも支えていきます。

様の工事が予定されているそうです。小中学校の通学路でもありますし、朝夕に通勤通学で利用される方も多い場所ですから、これまでよりも安全・安心が高まる整備です。こんな身近な安全対策が拡充していくことをこれからも支えていきます。

☆「大南地区スポーツ施設」の進捗状況について☆

2023年(令和5年)度の供用開始を目指して、本年度は、「用地交渉準備期間」として「県への事業認定申請」などが現在進行中です。この申請は、土地取得の際の税が免除されるようにするための手続きです。「詳細設計」も示され、施設の一つである野球場には、ダッグアウトやフェンス、バックスタンド、バックスクリーンなどが設置されます。野芝も施されます。高台に整備するために調整池も構築され、そこには周辺の豊かな自然環境を保持するためのビオトープとして機能します。なお、多目的広場のトイレは、幼児でも使用しやすい便器の設置や手洗い場の高さの調整を要望として出しています。懸案であった判田校区側につながる道路の整備についても、判田校区内の道路などの整備と関連して現在(実現に向け)計画調整中とのことです。引き続き、実現に向け要望していきます。

☆判田中学校前バス停の上屋が完成☆ 右画像

9月中旬より基礎工事が行われ、10/16に屋根が設置されました。これは、大分市の地域ふれあい交通運行事業の一環として実現しました(判田台内で3か所目)。要望のあったベンチ設置などに向け、調査研究を行っていきます。



「子どもたちをまんなかに」取り組んでいきます!!

甲斐たかゆきのHP(ホームページ)やFB(フェイスブック)にもぜひお立ち寄りください。

甲斐たかゆき・連絡先 090-4991-6412 判田台南在住